

香港ときどきマカオ Vol. 1:  
香港在住ジャーナリストが出会った美味しいもの、素敵な人たち、  
そして日々のつれづれ

香港在住ジャーナリストが出会った美味しいもの、  
素敵な人たち、そして日々のつれづれ

# 香港ときどきマカオ

Vol. 1



甲斐美也子



発売日: 2018年4月30日  
出版: HK Tokidoki Media Limited  
著者: 甲斐美也子  
PDF

元女性誌編集者で香港在住11年目のジャーナリスト・甲斐美也子が、日々の取材やプライベートを通じて出会った、とっておきの香港情報を綴る人気ブログ「香港ときどきマカオ hk-tokidoki.com」を書籍化！全193ページ。

最高級広東料理からクリエイティブな点心、ローカルグルメなど香港ならではの味はもちろん、大人に楽しんで欲しい個性豊かな最新バー、国際都市ならではの最先端レストラン、漢方の知恵もたっぷりの老舗からモダンなネイルバーまでの「美」にこだわった店、古き良き香港で長く愛される逸品から癖になる伝統菓子店などお土産アイデア、著者が体験した香港のお祭りや文化にアート、そして愛すべきマカオのお勧めスポットまで、じっくりと詳しく、でも楽しく読みやすく、ブログ記事30本の加筆修正版に新規記事15本加えて、たっぷりご紹介。すべて著者自ら撮影した臨場感に溢れる写真も魅力の一つ。

在住者ならではのきめ細かい視線と、地域に密着したネットワーク、ときにスタイリッシュに、ときにほのぼの、ほっこりと。暮らせば暮らすほど深まる香港への愛があればこそその情報の濃さが自慢です。

表紙は、著者の友人で香港を愛するイラストレーターの小野寺光子さん。香港の街を闊歩する著者を描いていただきました。

次回の香港旅行で訪ねたいスポット探しにはもちろん、著者が出会った香港で頑張っている素敵な人達の熱気が伝わる読みものとしても楽しんでいただけます。ぜひご一読ください。

#### < 目次紹介 >

はじめに

筆者紹介

目次

- 1 世界最高峰の広東料理を満喫 広東料理の今と昔を味わう5軒
  - 2 お洒落で陽気な最新バーで乾杯 今すぐ行きたい4軒のバー
  - 3 地元の人と一緒にわいわいご飯を満喫！ ローカル気分満載の5軒へ
  - 4 可愛さ炸裂のクリエイティブ点心 ユニークで美味しい点心自慢の4軒
  - 5 国際都市ならではの最先端レストランへ とっておきの味と個性に浸る4軒
  - 6 古今東西の知恵と技。香港できれいになる 老舗から最新まで5スポット
  - 7 愛すべき老舗なら買いものが思い出に ひと味違うお土産探しならこの4軒
  - 8 香港暮らして体験した日々のつれづれ 建築現場から健康診断、お祭りまで
  - 9 ときどきマカオで心と胃に異国情緒を 味わい深い体験ができる5軒
- あとがき 香港ときどきマカオ誕生秘話

#### < 主な掲載店 >

Mott 32、China Tang、Ping Pong 129、Stockton、The Pontiac、Yum Cha、Dim Sum Library、羅富記麵粥專家、九記、Okra、Rhoda、春回堂薬行、22 Dessert Tavern、粵東磁廠、春生貿易行、多多餅店、永利軒、Litoral 他（計35軒）

#### < 著者紹介 >

甲斐美也子（かいみやこ）：香港在住11年目のジャーナリスト。東京出身。元『日経WOMAN』編集者。英国とナイジェリアのハーフの夫と結婚以来、ノルウェー、スイス、イギリスで計7年暮らし、その後、東京で『日経インテレッセ』編集者に復帰。2006年より、夫と3人の子どもと香港に移住。以来、フリーライター、エディター、コーディネーターなどとして、主に『フィガロジャポン』『anan』『Frau』『Hanako』など日本の多数の雑誌やウェブサイト

トの香港特集や記事に参画する一方、2012年よりブログ『香港ときどきマカオ hk-tokidoki.com』で香港最新情報や日々のできごとを発信中。食を中心に幅広いジャンルを手がける。2017年は香港政府観光局より「Old Town Central」アンバサダーに任命され、Tourism EXPOで香港の魅力を伝える講演を担当。近年は地元香港や台湾のメディアからも取材を受けたり、コンペティションの審査員などを務める。職人的こだわりとひらめきを持つシェフやバーテンダーの情熱を、日本に伝えようと頑張る日々。トレンドをとらえる嗅覚が強み。

<https://k2s.cc/file/f050d6ccce950/XlrBEFWVr.pdf.rar>